科　目　名				学年
ネットワーク技術概論 : Introduction to Network Processing				5B
教　員　名	内田保雄 : UCHIDA Yasuo			
単位	授業時間	科目区分	授業形態	学修単位
1	90分×15回	選択	演習・前期	ー

授業概要	
	いまやコンピュータとネットワークは切っても切れない関係となっている。また、パソコンの高性能化と低価格化により、小規模事業者や個人レベルでもサーバを構築することが可能となり、そのための技術が求められるようになってきた。そこで、コンピュータシステムへの各種ソフトウェアのインストール法、ネットワーク設定法、クライアント／サーバシステムの構築法等について学ぶ。

到　達　目　標	評　価　方　法
(1)ネットワークで使われる基本的な技術を説明できる。 (2)OS（Linux）をインストールし、利用できる。 (3)単純なクライアント/サーバシステムを構築できる。	①中間試験（50%）、②期末試験（50%）で評価する。

学習・教育目標	(D)①	JABEE基準1（2）	(d)-(3)

授業計画

回	項　目	内　容
第1	OSとネットワークの意義	OSとネットワークの関わりおよび意義について説明する。
第2	OS(1)	OSの概念と役割
第3	OS(2)	Linuxとは
第4	OS(3)	Linuxのインストール
第5	OS(4)	UNIXのコマンド
第6	OS(5)	環境設定
第7	OS(6)	パッケージ管理
第8	中間まとめ	中間まとめとして試験を実施する。
第9	OS(7)	ユーザ管理
第10	OS(8)	X Window System
第11	OS(9)	日本語の利用
第12	ネットワークの基礎知識	TCP/IP、ネットワーク設定
第13	クライアント／サーバーシステム(1)	Webサーバ
第14	クライアント／サーバーシステム(2)	TELNETサーバ、FTPサーバ
第15	まとめ	全体の学習事項のまとめを行う。また、授業評価アンケートを行う。

自学自習の内容	宿題を課す。
関連科目	データベース論
教　科　書	基礎からのCentOS 6(内田保雄・工学社)
参　考　書	はじめてのTCP/IP（恒川裕康・秀和システム）
授業評価・理解度	最終回に授業評価アンケートを行う。
副担当教員	
備　　考	Webで補足資料を提示する。